

意見を聴取するための基本案の説明状況について

資料 4

連協会長・自治会長への説明

11/13・12/14 各連協会長
11/18 神明町会長
11/18 出洲港会長
12/2 寒川小末広中関係会長
12/17～18 宮崎小関係会長
12/13 出洲港自治会代表 30 名
1/23 神明町自治会代表 75 名
＊別案も検討すべき 等

P T A 会長への説明

11/19 新宿中 P T A 会長
11/19 末広中 P T A 会長
11/20 新宿小 P T A 会長
11/20 寒川小 P T A 会長
12/22 宮崎小 P T A 会長
＊校舎増設の方が安い
＊寒川小改修で対応できる
＊新設校は設置すべき(宮崎)

P T A 役員代表への説明

12/4 新宿中 P T A 役員 11 名
12/9 末広中 P T A 役員 7 名
12/2 新宿小 P T A 役員 35 名
12/1 寒川小 P T A 役員 10 名
＊新宿小は増設できないか
＊寒川小は分断、犠牲となる
＊神明・出洲港次第である
＊寒川小子ども会は歓迎 等

12 月 5 日(土) 新宿小学校の大規模化に係る保護者意見交換会実施 150 名

＊新設は反対、増築もやむを得ない。＊代替案を出すべき、新設校ありきの提案になっている。
＊新宿小には伝統と魅力がある。 ＊都市計画など多面的に考えていくべき
＊なぜ神明町と出洲港となるのか。 ＊27 年度以降の推移はどうか、減少するのではないかな 等

12 月 5 日(土) 新宿小の保護者意見交換会後、意見用紙を回収、集計

①借用案、ポ ー ト サ イ ト ｸ ー などを借用し新宿小の分教室として対応する。
主な中心的な意見 ②増設案、いずれ減少するのだから増設して、手狭なグラウンドは借用する。
③広域案、弁天小など対象校を広げた学区調整やスクールバス活用を検討する。
＊多くの意見を十分聞いてほしい、意見交換した内容を公開してほしいなどの要望があった。

12 月 13 日(土) 出洲港自治会への説明 30 名

主な意見

＊古くからの住民に「移れ」とは割に合わない。地域が築いてきた歴史がある。
＊近くに新宿小の分校という別案も示すべき。
＊増設でもよいのではないかな。校庭に高層の校舎や、公園の土地の活用も考えるべき。
＊通学路の整備が前提。寒川小までの通学路は危険な箇所が多い。
＊寒川小の設備は古い。魅力ある学校作りを進めていくことが大切ではないかな。
＊美浜区は人数が減っている。子どもをバスで移せばよい。
＊問屋町が移動すべきではないかな。海に見える学校を千葉港に新設したらどうか。
＊新設は税金の無駄遣い。新設校ありきでは納得いかない。

1月23日(土) 神明町自治会への説明 75名

主な意見

- * 代替案などを検討し最終的決定はどのように行われるのか。
- * 18年度の説明会では、結果等の報告が地域にされていなかった。
- * 地域は、長く新宿小学校を支えてきた。その地域が出て行けとは納得できない。
- * 中学校はどうなるのか。寒川小への通学路が危険ではないか。
- * いずれ子どもは減少するのだから、校舎の増設でしのげるのではないか
- * 大規模校化で教室が不足することはわかるが、学校運営に支障をきたすというのは行政と学校の怠慢ではないか。工夫すれば対応できるのではないか。
- * 教育委員会はなぜマンション建設を規制しなかったのか。なぜ説明に他の関係課が出席していないのか。
- * 民間施設の借用などにより、問屋町が通う小学校を設置したらどうか。

地元の主な意見等の傾向

- ① 新設校建設の反対意見が多い。
(寒川小・宮崎小地区では新設校賛成意見がある。)
- ② 基本案に対して、次のような代替案を求める意見が多い。
 - ア 民間施設の借用による新宿小の分教室設置案
 - イ 弁天小や本町小、美浜地区等を含めた広域学区調整案
 - ウ 新宿小学校敷地への増築案
- ③ 過大規模校化による教育環境の悪化について一定の理解が得られた。
- ④ 地元の多くの意見を聞いてほしいという要望があった。